
わかった。本気を出して上げよう。

白紙描写

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

わかった。本気を出して上げよう。

【Nコード】

N1571Z

【作者名】

白紙描写

【あらすじ】

もう、やけくそ。取り敢えず、目に付いたモノからバンバンネタにしていくな。えーと、読者を困らす表現技法や滅茶苦茶破綻な辻褄で、構築していく天下統一の物語。文句があったら、バンバン感想を送ってくれ。

作者はもう病氣だ。これ以上は、期待できない。（前書き）

登場人物かも

一ノ目一時 いちのめ ひとき

境地銃 さかち ちゅう

支持子子子 しもち しこね

只今三名

作者はもう病気だ。これ以上は、期待できない。

正直な所。まだまだ、俺の実力を知らない人間が居るようだな。

教えてやるよ。俺の実力を…

新世紀末期のこのご時世。誰もが、自分のことしか考えず、自分中心で地球上が回転しているのだと、言わんばかりなこの時代。

「シャープンの芯をヤンデレの女子高生に、投げつけてやる！」

この場合のヤンデレは、ヤンキーなデレを意味する。

授業合間のひととき。

『一ノ目一時』は、大声と罵声半々で教室中に声を扇いだ。

凄い勢いだとは思わないか？
想わない。

俺はひよっとすると、中学生で受験生だ。

受験勉強と名の知れる絶対的境地。
に、立たされている。

それを観て、まぶだちの『境地銃』が

「凄い勢いだな。お前一人で、全国统一出来るんじゃないか？」
とほざく。

距離にして、ハメートル。ぜんぜん聞こえない。

今世紀最大の冒険が今始まる。

この物語は、爪楊枝と杓文字とタワゴトと友情と遊女と崩壊的な勢いで、全国统一を行う物語だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1571z/>

わかった。本気を出して上げよう。

2011年12月5日19時06分発行